

「2023 年度 アクティブ・スチューデント・プログラム」 選考結果

2023 年7月26 日

甲南大学経済学会

先だって2023 年6月 1 日付の告知文書にて募集しました「2023 年度 アクティブ・スチューデント・プログラム」には、計4件の応募がありました。

厳正な選考の結果、「2023 年度 アクティブ・スチューデント・プログラム」に参加するチームとして、以下の 3 チームを決定いたしましたので、ここに公表いたします。

【研究計画名】 「アリーナ産業と地方経済」
【チーム名】 もりニック
【チーム代表者】 12131147 斎藤圭佑（以下8名） 森本ゼミナール

【研究計画名】 「リスク選好的な人について」
【チーム名】 チーム森
【チーム代表者】 12131146 後藤立樹（以下10名） 森ゼミナール

【研究計画名】 「市場危機が先か銀行危機が先か」
【チーム名】 シン・直立する賞与袋
【チーム代表者】 12131137 小谷将稀（以下 3 名） 石田ゼミナール

〔選考基準ならびに総評〕

選考のための審査において評価の基準としたのは、おおよそ次の5つです。

〈全体に対する評価〉

1. 研究テーマ・研究対象が経済・経済学に関するものであること。

〈「研究計画の概要」に対する評価〉

2. 研究目的が明確であること。
3. 研究方法が、明確かつ具体的であること。

〈「これまでの学習内容の概要」に対する評価〉

4. これまでに学習したテーマについて記述されており、かつ、十分な知識を習得していると判断されること。
5. これまでの学習から、研究計画の実現が期待されること。

このたび選出された計 3 件の研究計画は、これまでの学習内容を踏まえて立案されており、一定の成果が期待されるものでした。インナーゼミナール大会への準備やその発表を通じて研究内容に磨きをかけ、ハイレベルな発表としていただけることを期待しています。

なお、後期開始後に、このたび選出されたチームのみなさんに対して、プログラム当日までのスケジュール等についての連絡をする予定です。